



平成20年度の売上げが
3年ぶりに
2億円を突破しました。





平成21年度 施政方針

北山村長 奥田 貢

昨年は、アメリカの金融不安に端を発した経済不況が全世界に影響を及ぼし、我が国においても自動車業界の不振をはじめあらゆる業界に影響が生じ、派遣労働者の解雇等大きな社会問題となりました。

国政におきましては、福田内閣から麻生内閣へと政権交代がありました。100年に一度と言われる経済不況のなか最優先課題は経済対策として取り組みをされているところでもあります。

しかし、経済対策の柱となる第二

次補正予算や21年度予算の審議が政局がらみの国会運営から遅れていましたが、ようやく第二次補正予算等が成立し、21年度予算等も参議院において審議が始まるなど景気対策への取り組みが前進し始めたところでもあります。

第二次補正予算関連では、地方再生戦略等関連として、地域活性化生活対策臨時交付金事業が採択され、安心・安全な暮らしの実現及び住宅投資・防災強化対策として、北山村庁舎バリアフリー及び補修事業並びに北山村公民館耐震補強改善事業が、幹線交通・物流ネットワークの強化及び地域活性化対策として特産品販売管理システム強化事業が採択されたところであります。

一方、地方の大きな財源であります地方交付税につきましては、疲弊した地方の財政対策を支援する必要があること等から、国と致しまして21年度交付税総額としては15兆8200億円程度（昨年度比2・7％程度増）が、また臨時財政対策債として5兆1500億円程度（昨年度比87・1％程度増）を確保することと致しているところであります。

しかし、私たち地方を取り巻く状況は非常に厳しいことには変わりなく、行財政運営につきましても適正かつ厳正な運営に努めていかなければなりません。

次に村内における行政課題についてであります。

北山村における大きな課題は何と言っても、超高齢化社会を迎えた中での医療福祉問題と地域の活力を高めるための地場産業等の活性化であると考えております。

これらの課題に対処するため昨年度より議会と執行部が一体となつて種々の政策提案等をいたたく組織として「福祉事業サービスプロジェクトチーム」と「地域振興プロジェクトチーム」を立ち上げた新たな政策提言等をいただいているところであります。

福祉事業PTにおきましては、「福祉バスの無料化」、「エコバックの無料配布」、「地域助け合いサービス」等の提案を頂き実施をいたしているところであります。

また、地域振興PTにおきましては「ジャバラ製品の販売促進」、「野生鳥獣被害防止事業補助制度」等のご提案を頂き実施をいたしているところであります。

今年度におきましても両プロジェクトチームと連携をしつつ新しい課題等について議論を深め住民の方々の目線に立つて政策遂行をして参りたいと考えておりますので皆様方のご協力をお願い申し上げます。

また、このような観点から今後の行政を進めるに当たり人材確保も大きな課題と成つて参ります。

必要となる役場職員も、ここ10年来退職職員の補充も行わず限られた人員の中で行政を進めて参りましたが、地方分権による事務事業量の増加と住民サービス水準を維持する観点から、21年度より職員2名を採用することといたしました。

一方、平成21年度予算編成方針であります。限られた厳しい財源を有効かつ効率的に活用することを旨として編成をいたしたところであります。住民生活に直結する施策に関する事業、公共工事等の継続すべき事業、地域振興等の継続すべき事業等に重点をおいた予算編成としたところであります。先ほど申し上げました2つのプロジェクトにおいて新しく実施すべき施策等についてご議論いただき必要となる新規施策については積極的に取り組んで参る所存であります。

第一、行財政運営等について

財政状況につきましては、依然として厳しい状況にあることには変わりなく、これまでに実施をしてきた北山村行財政改革方針等をベースとして行財政の運営に努めて参る所存であります。

基本方針といたしましては、20年度

の施策と同様に「医療福祉の充実と存続を図り住民の安全と安心を守る」、「地場産業の活用と若者定住施策等」を継続しつつ、「自らの地域は自らが守る」、「自らが出来ることは自らが行う」という自立精神に立つた地域づくりを目指して北山村の地域づくりに取り組んで参りたいと考えているとあります。

住民の皆様の安全・安心を守る観点からは新たな施策に伴う歳出増加が必要となることもあり、平成21年度についても厳しい財政運営が求められると考えているところでありますが、必要な施策はしっかりと実施していくことも重要なことでありますので、メリハリのある財政運営に取り組んで参る所存であります。

第二、医療福祉の充実について

当村における高齢化率は、平成21年2月末現在で46・5%となっており、超高齢化を迎えた当村にあつて医療福祉の充実は重要な課題であります。

財政状況等が非常に厳しい中ではあります、一方では後期高齢者医療制度や介護保険制度、国民健康保険制度等の各種負担金や今日の経済不況に伴う物価上昇等高齢者を取り巻く環境が一段と厳しくなっているのも事実であります。

このような観点からは、福祉総合

施策として高齢者家庭の負担軽減を図っていくことも重要なことであると考えているところであります。

これらについては今後、推移する実態等を勘案しつつ総合的対策としての施策について、福祉事業プロジェクトの中においても十分な議論をいただき高齢者福祉総合対策としての実施に向けて取り組んで参りたいと考えているところであります。

次に介護サービス等についてであります。

介護保険の適用により高齢者へのサービス提供として、社会福祉協議会においてはホームヘルプ、デイサービス、居宅事業を実施しており、診療所においては訪問看護を実施しているところであります。

平成21年2月末現在における介護保険の利用状況を見ますと、65歳以上273名の内介護認定を受けている方は51名となっております。利用者の内訳は

ホームヘルプ利用者 19名

(認定者19名、自立0名)

デイサービス利用者 30名

(認定者9名、自立21名)

訪問看護利用者 4名

となっております。

福祉センターの居住部分の活用については、高齢者の方々が安心して生活できる場所の提供をすべく新た

な施策に取り組んで参りますが現在の利用状況をみますと、7名の方が利用いただいております、内訳としては村内の方が7名、村外の方が0名となっております。

なお、居住施設の拡充等についても検討を進めて参りましたが、利用者の推移や財政状況等福祉センター全体としての今後のあり方等を含めて総合的に検討する必要があることから当面は増築等については今後の課題として取り組んで参りたいと考えているところであります。

一方、介護保険につきましては平成17年10月から北山村単独事業として実施をしているところであります。が、少人数の自治体で介護保険を単独運営するには非常に厳しい状況であります。が少しでも皆さんのご負担を軽減すべく努力をしてしているところであります。

平成21年度は保険料改定の年となつておりますが、介護保険計画策定委員会において検討した結果、従来の保険料で向こう3年間据え置くことと致したところであります。

平成21年2月末現在における平成20年度の介護給付費用見込総額は約69,837千円と見込まれます。この内施設入所者は8人であり、給付見込額は約36,369千円となり、単純に割りますと一人あたり平均年間約4,500千円の給付費が必要となっている状況であります。

す。

介護予防が重要視されておりますが、正に北山村の状況を見ますと介護予防の必要性を痛感するところであり、ますので皆様方のなお一層のご協力とご理解をお願い申し上げます。第であります。

診療所におきましては、昨年の7月から土日を休診することにいたしました。が、皆様には何かとご不便をおかけしていることをお詫び申し上げます。後任の医師確保については色々な機会を通じて努力しているところであります。が、全国的な医師不足の状況等から非常に困難な状態であります。

今後は、このような状況も踏まえて、この4月から採用予定の職員の消防救急研修等を含めて総合的な見地から住民の安全・安心に取り組んで参ります。

また、社会福祉協議会におきましては、昨年から皆様にご案内をしております「地域たすけあいサービス」を更に充実をさせていくため皆様方のより一層のご協力をお願い申し上げます。

第三、地場産業及び観光産業の

振興等地域活性化について

まず「じゃばら」産業についてであります。

じゃばら販売につきましては、こ

こ2～3年は販売にもやや閉塞感が
出ており売り上げ増加への取り組み
も重要な課題であります。

これらの課題に対処するため、19
年度から取り組んで参りました「じ
やばら戦略会議」及び20年度から国
の事業として採択された「地方の元
気再生事業」を中心として戦略を進
めているところであります。

21年度も引き続きこれらの事業を
活用し活性化策を構築して参りたい
と考えております。

一方、岐阜大学における研究成果
が平成20年8月に発表され、じやば
らは花粉症に効果があることが実証
され、販売も飛躍的に伸びたところ
であります。

今後は、これらの成果と「じやば
ら戦略会議」及び「地方の元気再生
事業」の各分科会並びに地域振興プ
ロジェクトとの連携を図りつつ総合
的な体制で販売力アップを図って参
りたいと思います。

次に観光筏下りについてであります。

観光筏下りも北山村の観光産業の
大きな目玉として定着してまいりまし
たが、20度は、筏師の減少により集
客数は4,843人を確保するにと
どまりました。

21年度におきましても、筏師の人
員により運航便数の減少を余儀なく
される状況であり集客数は5,00
0人程度と見込んでいるところであ
ります。

大きな課題であります筏師後継者
の養成についてであります。昨年
の3月から3名の養成者を採用し後
継者としての訓練をつんできたところ
であります。

新たな後継者の募集等につきまし
ては、後継者全体の事業量確保問題
や後継者の処遇改善等全体を含めて
検討することも必要であり、地域振
興プロジェクトにおいてもご議論を
頂き検討を進めて参りたいと考えて
おります。

また、昨年8月1日に発生しまし
た筏事故につきましては皆様方に大
変なご心配をおかけしたことを改め
てお詫びを申し上げる次第でありま
す。

その後の処理経過についてありま
すが、事故筏に乗船されていた方は
全員で15名でありました。現時点
におきまして9名の方が示談成立し、
4名の方とは近いうちに示談成立す
る見込みであります。

残る2名の方については現在なお
治療中でありますので、治療完了後
に示談を行うことといたしております
が、現時点では治療完了等の詳細
は不明であります。いずれに致しま
しても、今後とも誠意をもって対処
して参りたいと思います。

第四、社会基盤等の整備について

現在、国及び県をはじめとして非

常に厳しい財政状況であります。が、
地域の実情や要望等の道路整備にか
ける地元の高い思いを関係者の方々
にご理解を頂くため要望活動をはじ
めとして種々の取組をして参りまし
た。今後とも、引き続き周辺市町村
とも連携をしつつ、より一層の努力
をして参る所存であります。

一方、道路整備の重要な道路特定
財源については、誠に残念なことで
ありますが一般財源化することが決
定しました。

一般財源化が決定したとは言え、
道路利用者に特価した財源であるこ
とには変わりはなく、今後の焦点は
どれだけ道路整備に回ってくるのか
とのことであり、私たちも地方の道
路整備の必要性を十分に訴えていく
ことが重要でありますので皆様方の
より一層の応援を宜しくお願いを申
し上げます。

それでは大まかに事業箇所毎にご
説明をさせていただきます。

先ず国道169号についてであり
ます。

奥漣道路についてであります。が、
現在紀南河川国道事務所において進
められていました奥漣道路Ⅰ期事業
につきましては昨年の7月に供用開
始をしたところであり私たちの利便
性も大きく向上したところでありま
す。

これに引き続き漣峡トンネル出口
から熊野川町九重にいたる未整備区

間5・2キロメートルにつきまして
は、19年度から「奥漣道路Ⅱ期」と
して事業化されたところであり、今
後とも国土交通省の直轄代行業業と
して工事が進められることとなつて
いるところであります。

今後は、平成27年度に和歌山県で
開催すべく準備を進めている第70回
国民体育大会までの完成をめざして
強く要望活動をして参りたいと考え
ております。

次に村内における169号の状況
であります。20年度に引き続き七
色から竹原間及び相須から竹原間に
つきましては、工事を実施して頂く
ことといたしているところであり、
村内における国道も目に見えて整備
が進んできていると実感しているところ
であります。

今後は、他の残事業区間につきま
しても早期完成を国及び県当局に要
望して参りたいと考えております。

次に林道事業についてであります。

平成15年度からは新規事業として
着手した林道出谷線の開設工事につ
きましては20年度に引き続き工事を
実施して参ります。

今後は、林道事業全体として必要
性やルート等を十分に検討し、林道
計画についての検討も進めて参りた
いと考えております。

次に簡易水道事業についてであり
ます。

村内における簡易水道につきまし

ては完成後数十年を経過した現在、施設の老朽化による漏水対策や地震に対する耐震対策等の大きな課題をかかえております。

このようなことから、平成20年度には漏水調査等を実施し施設の老朽化状況等の実態の把握に努めてきたところであります。

今後は、これらの結果を受けて、簡易水道全体の改修計画を決定し、以降、財政状況等も勘案しつつ順次改修を進めて行きたいと考えております。

次に地籍に関するところであります。

北山村では平成10年度から地籍調査に着手して参りました。

平成12年度から13年度にかけて下尾井地区で実施し、平成14年度からは七色下側地区に着手、平成15年度は七色上側地区に着手、平成16年度は竹原の上側地区に着手。平成17年度は竹原下側と相須の一部に着手。平成18年度は相須の残から大沼上地までの間に着手、平成19年度は大沼の下地地区に、平成20年度は大沼下地地区の残区間と中州に着手してきたところであります。

21年度は、小松地区に着手することといたしております。

以降、村内残地区につきまして順次計画に従い調査を進める事としております。

第五、教育と教育環境の充実等について

充実等について

将来を担う子供達の教育についてはより一層の充実に努めて参ります。しかし、子供の教育は、学校と家庭が教育の両輪として機能することが肝要でありますので皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

北山小学校は耐震対策に伴い中学校敷地内に移転したことから、昨年度より小中学校が連携した授業に取り組んできておりますが、21年度は更にこれらを充実させ特色ある教育環境を創って参りたいと考えております。

また、国際化社会に対応すべく平成19年度後半からは、保育園児、小学生、中学生を対象とした英会話教室を開設したところであります。

楽しく英語に慣れ親しんでもらうと言うことをモットーに運営に努めているところであります。大半の小中学生の方々が参加して頂いているところでありますが、更に全児童生徒が参加できる環境を整えること及び今後の国際化社会に対応できる人材を養成することは行政の責務との観点から、英会話教室参加に要する費用を無料化することとしたところであります。

北山の小学校及び中学校は少人数の学校であります。みんな元気に学んでおり、少ない人数ながらジュ

ニア駅伝大会や中学校卓球大会等に出場し健闘をしております。

今年のジュニア駅伝大会では過去の北山チーム記録を上回る新記録を樹立し表彰を受け、また、個人では1名の生徒が5年連続出場表彰を頂きました。

中学校のクラブ活動である卓球部の活躍もめざましく、東牟婁郡新人戦では男女とも団体戦、個人戦とも優勝を勝ち取るなど上位を独占し大活躍で北山っ子ここにありの意気を示しました。

特に女子は県大会でも上位に入り近畿大会に出場することとなりました。

このような中において、小中連携、村営英会話教室や頑張るクラブ活動等の特色のある教育環境を創造し、生徒数減少や人口減少対策として若者定住施策と合わせた総合的施策にも取り組んで参りたいと考えております。

以上、今後の村行政を執行していく上において施政方針について大きな課題に絞って述べさせていただきました。

申すまでもなく、今後とも行財政改革等について職員一丸となつて取り組み村民の皆様の負託に応えるべく努力をして参る所存でありますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新人紹介

★北山村に今年度採用になった新人職員です。



1. 名前 中田英博
2. 生まれた年 1986年2月26日
3. 出身地 大阪河内長野市
4. 似ているといわれる芸能人 笑福亭鶴瓶
5. 好きな食べ物 鶏肉
6. 尊敬する人 父
7. 愛読書 オーデュボン『の祈り』/伊坂幸太郎、アヒルと鴨のコインロッカー/伊坂幸太郎
8. 担当業務 消防・防災を主に担当しています。
9. 北山村の感想 自然が多く、過ごしていて気持ちよくなれます。通学中の子供たちがちゃんと挨拶してくれることに感動しました。
10. これからの意気込みをどうぞ！ まだ試用期間中ですが北山村のためにがんばりたいと思いますのでよろしくお願いします！



1. 名前 山出 雄士
2. 生まれた年 1982年
3. 出身地 新宮市
4. 似ているといわれる芸能人 ぜんじろう
5. 好きな食べ物 鶏
6. 尊敬する人 松方弘樹
7. 愛読書 漠然とした技術
8. 担当業務 水道・環境衛生
9. 北山村の感想 自然がいっぱいで気持ちいいです。
10. これからの意気込みをどうぞ！ 一生懸命がんばりますのでよろしくお願いします。

当初予算比較表

会計別	平成21年度	平成20年度	対前年比
一般会計	7億7,128万円	7億6,141万円	1.3%
国民健康保険特別会計	1億0,690万円	1億0,868万円	△1.6%
老人保健特別会計	32万円	1,169万円	△97.3%
介護保険特別会計	8,414万円	8,768万円	△4.0%
簡易水道特別会計	1,772万円	1,433万円	23.7%
地域振興特別会計	2億4,504万円	2億7,415万円	△10.6%
国保直営診療所特別会計	8,308万円	9,463万円	△12.2%
後期高齢者医療特別会計	2,567万円	2,160万円	18.8%
合計	13億3,415万円	13億7,417万円	△2.9%

平成21年度 当初予算の概要

平成21年3月村議会定例会において、平成21年度の北山村一般会計予算及び各特別会計予算が提案可決されました。

一般会計の当初予算額は、7億7,128万円と昨年度に比べて約1千万円の増額予算になっておりますが、特別会計においては、老人保健特別会計で97.3%、国保直営診療所特別会計で12.2%の減となっており、ほとんどの特別会計で減額予算となっております。

一般会計及び特別会計の予算総額は、13億3,415万円と昨年度に比べ2.9%の減額となっております。

主な減額の要因としては、ほとんどの特別会計で減額となった事等が上げられ、特に地域振興会計で2,911万円、国保直営診療所会計で1,155万円の減額となった事が大きく影響しています。

一般会計当初予算の概要

平成21年度の一般会計予算は、昨年度に比較して金額で約987万円、率にして1.3%の増額予算となっています。

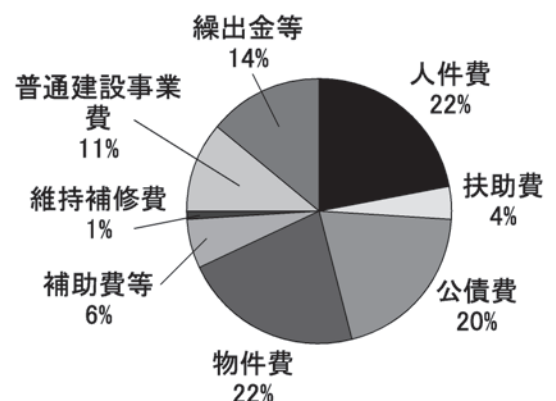
歳入の構成比については、村税などの自主財源が18.3%、地方交付税や国庫補助金などの依存財源が81.7%となっております。歳入の性質別による構成比は、左記の表のとおり、人件費、公債費等の義務的経費が4割以上を占め、物件費、補助費等の消費的経費が3割、ハード面での村づくりといえる投資的経費が約1割という状況です。

普通建設事業費の主な内容としては、林道出谷線開設工事3,866万円、下尾井区民会館建設工事2,524万円などとなっております。



平成21年度一般会計当初予算の歳出構成比

性質別歳出項目		金額(万円)	割合(%)	割合(%)
義務的経費	人件費	17,286	22	45
	扶助費	2,831	4	
	公債費	15,153	20	
消費的経費	物件費	16,942	22	30
	補助費等	4,646	6	
	維持補修費	849	1	
投資的経費	普通建設事業費	8,808	11	11
その他	繰出金等	10,613	14	14
計		77,128	100	100



役場機構図及び 事務分掌

(平成21年4月1日現在)

村長 奥田貢

参事 花岡邦明

総合政策課

課長・会計管理者

山口雅之

行政・人事・広域

— 行財政グループ

課長代理
課長代理
主査
主査
主査
主査
主事

田岡正光
藪本幸一
尾中 靖
池上輝幸
山本理絵
久保雄哉
中田英博

税務・選挙
合併・企業誘致・監査
企画・商工・観光・住宅・財産管理
IT・統計・広報
出納・共済
財政・給与
消防・防災・交通安全・庶務

— 住民サービスグループ

副課長
副課長
課長代理
課長代理
課長補佐
課長補佐
課長補佐
主査
主査
主査
主事

久保 治
皿屋英次
田本寿郎
田岡富泰
中森 賢
東光 延
北岡 功
竹本和作
山崎真美
川辺美和
山出雄士

社会福祉
社協および診療所事務局長
後期高齢・児童福祉・福祉バス
農林業・国道
国保・高齢者福祉・障害者福祉
戸籍・年金・生活保護・人権
地籍・村道
介護保険・介護予防
保健・地域包括センター
水道・環境衛生

— 観光産業グループ

副課長
主査
主査

柳原幸則
三浦俊夫
杉浦有紀

筏・じゃばら総括
じゃばら営業・加工場
通販・工場

議会事務局 事務局長 藪本幸一(兼任)

議会事務

教育委員会 教育長 寺前 譲 — 主査

玉置哲也

学校教育・社会教育



北山小学校



国際理解のために、3、4年生の総合学習では、まず英語の体操で体をリラックスさせます。

1、2年生は「じゃばらタイム」として、英語をとり入れたゲームなどを行っています。



英語指導助手の、ナイル先生による授業が始まりました。

児童会で計画、5/12「一年生歓迎集会」



「うずまきゲーム」と「しっぽとり」

不法投棄!...国道の下には、空き缶などのゴミがこんなに捨てられているところだ。



北山学校だより

空も海も青く、春の遠足に

(4/24)

潮時也很好、十分にひいた磯で、たくさん的小魚や貝を見つけました。



新緑の中を走る電車は気持ちよかったです。



夏山(なつさ)の海岸で、中学生は磯釣りを充分に楽しみました。

お昼過ぎに、空に水平の虹が出現。彩雲(さいうん)という珍しい現象でした。



カワハギ、アカペラなどがつれました。

ナマコもとれた!

生徒会主催で、5/1「新入生歓迎レクリエーション」



サッカー

職員も参加して、二人三脚の鬼ごっこ



ソフトボール

地域を美しく...グリーン作戦5/1

日頃お世話になる「きしゅう君の家」を訪ね、お礼を言いました。



生徒達は、「夏が過ぎたらまたやろう」と言っていました。



初歩のパソコン講座(予定)

育友会では、中学校のコンピューター室を利用して、一般向けにパソコン講座を計画しています。

簡単な文章の作成からデジカメ写真の活用法、楽しい年賀状の作り方など、全くの初歩の方から中級者まで、村民のどなたでも参加できる内容にしたいと思います。

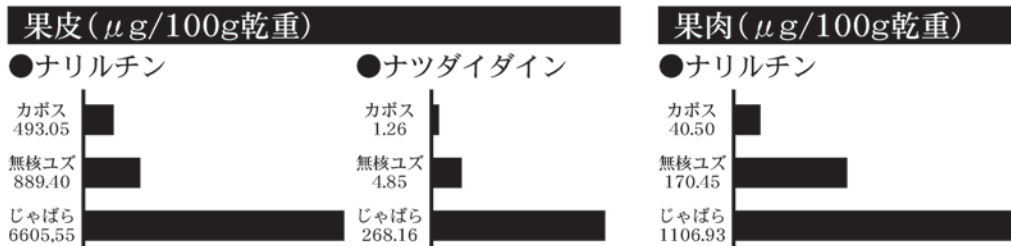
後日またご案内しますので、ご期待下さい。

発表効果で売上げ2億円突破!!

じゃばらの花粉症への効果を発表 岐阜大学医学部による研究結果

現在、多くの日本人が苦しんでいる花粉症。その症状は日常生活に影響を及ぼし、社会的な問題となっています。平成20年9月、「じゃばら」の花粉症に対する効果についての調査・研究結果が岐阜大学医学部より発表されました。

柑橘のフラボノイド含有量の比較[表1]



岐阜大学による研究内容とその結果

今回の研究では、じゃばら果汁飲用で花粉症の症状及びそれに伴う集中力・判断力の低下、イライラ感、会話への支障といった生活に与える影響がどの程度改善されるかについても検討が行われました。

これをQOL (Quality of Life:生活の質) と呼びます。

<調査内容>

●対象者	29歳から59歳の花粉症患者 15名
●飲用する物	北山村のじゃばら果汁
●飲用量・期間	毎日5mlを朝夕2回、10ml/日 2週間以上連続して飲用

この条件で、飲用前後に症状・QOLについて、質問に回答していただきました。各症状に対する回答を集計したところ、結果は

●水っぱな ●くしゃみ・鼻づまり ●鼻・目のかゆみ ●涙目
という花粉症の症状が全て改善した、というものでした。

さらにQOLについても、

●仕事に支障 ●気分が晴れない ●精神集中不良 ●面談に不便
●疲れやすい ●運動に支障

などの、31項目中21項目について改善されたという結果になりました。

しかも、薬とは違って天然の果汁のため、副作用など安全面において全く問題がありませんでした。

こうして、「じゃばら」果汁の飲用は、花粉症の症状の改善のみならず、QOLの改善にも有効との結論を得ました。

じゃばら製品総売上

年 度	総 売 上 (千 円)
1 1 年 度	2 7 , 2 0 0
1 2 年 度	2 6 , 6 0 0
1 3 年 度	5 0 , 0 0 0
1 4 年 度	1 0 0 , 4 0 0
1 5 年 度	1 4 6 , 1 0 0
1 6 年 度	1 7 7 , 0 0 0
1 7 年 度	2 2 2 , 0 0 0
1 8 年 度	1 9 1 , 8 0 5
1 9 年 度	1 7 0 , 2 8 2
2 0 年 度	2 1 7 , 8 9 2

(平成20年度通販分売上102,847 (千円) 受注残7,784 (千円))

平成20年度商品別売上について

	商 品 区 分	全売上 (千円)	備 考
1	果 実	4,130	7,000キロ
2	果 汁	47,736	100ml 25,217本・360ml 29,849本
3	10%~30%ドリンク	16,414	76,772本
4	ぽ ん 酢	12,042	23,175本
5	北山村のじゃばら	18,748	16,745本
6	じ ゃ ば ら 酒	1,918	1,193本
7	化 粧 品	458	636個
8	そ の 他	116,487	

道の駅販売センターより、 農産品募集のお知らせ

観光客からも、地場産品のニーズも高まっています。村内の農家の方で、農産品を低価格で出品出来る方を募集いたします。募集する農産品は、野菜、果物、漬物など、低価格で販売できるもので、賞味期限の管理などは、出品された農家さんでおこなっていただきます。出品される産品によっては、保健所で販売の許可をとっていただく必要があるものもございますので、お問い合わせください。

なお、観光客の増加により、盗難などもおこっていますので、高価なものは、お断りさせていただく場合もございます。

■お問い合わせ／観光産業グループ TEL.0735-49-2037

北山村青年会の取組み

北山村青年会では、平成20年度、和歌山県・村より「地域・ひと・まちづくり事業」の補助を受け「筏文化継承事業」を実施し、パンフレット「筏師」を作成しました。

北山村の筏流しは、600年の歴史があり、全国で唯一この北山村だけに残された、村外に誇る伝統技術です。青年会ではこの筏流しの伝統技術は後世に語り継ぐべきものと考え、平成20年7月から事業を開始し、21年3月にパンフレットが完成しました。

完成までは、青年会員が集まり会議を重ね、昔の筏師の方へのインタビューを行いました。また、新宮まで筏を流した筏師の方々に、現在観光筏を運行されている方に



集まっていただき座談会を開催し、昔の北山村生活、筏に関する思い出などをお話しいただきました。

完成したパンフレットは、平成21年5月に、青年会員が自ら村内全戸に配布し、観光センターにも筏に関する道具、ポスターと合わせて展示しています。

このパンフレットを作成する過程で、北山村の筏について詳しく知ることができました。村民の方々にも、私たちが感じた感動をお伝えしたいと思えますので配布しましたパンフレット「筏師」をぜひお読みください。なお、青年会では今後も、村内に残っている筏に関する道具、写真などお借りして、展示・保存したいと考えておりますのでご協力をよろしくお願いいたします。



「新宮川水系各ダム情報」及び「十津川第二発電所運転予定」フリーダイヤル番号のお知らせ

新宮川水系の各ダム（池原ダム・七色ダム・小森ダム及び風屋ダム・二津野ダム）の放流状況及び、十津川第二発電所の運転予定につきましては、24時間フリーダイヤル（無料）にてお知らせしています。お気軽にご利用下さい。

また、フリーダイヤルが集中しますと、かかりにくくなることがありますので、その場合は、しばらくしてからおかけ直し下さい。

新宮川水系各ダム情報：0120-30-2425

十津川第二発電所運転予定：0120-20-1914

（携帯電話・自動車電話からも通話できます）

〔情報内容〕池原ダム・七色ダム・小森ダム及び風屋ダム・二津野ダム放流状況及び、十津川第二発電所の発電放流予定

電源開発株式会社 西日本支店北山川電力所 TEL.07468-5-2158

北山川観光筏下り開航式



初夏の風を感じながら、5月3日、恒例の「北山川観光筏下り開航式」が開催されました。

式典では、筏の安全運航が祈願された後、奥田村長と乗客代表の女性（大阪府より）によるテープカットが行われ、観光筏下りがスタートしました。

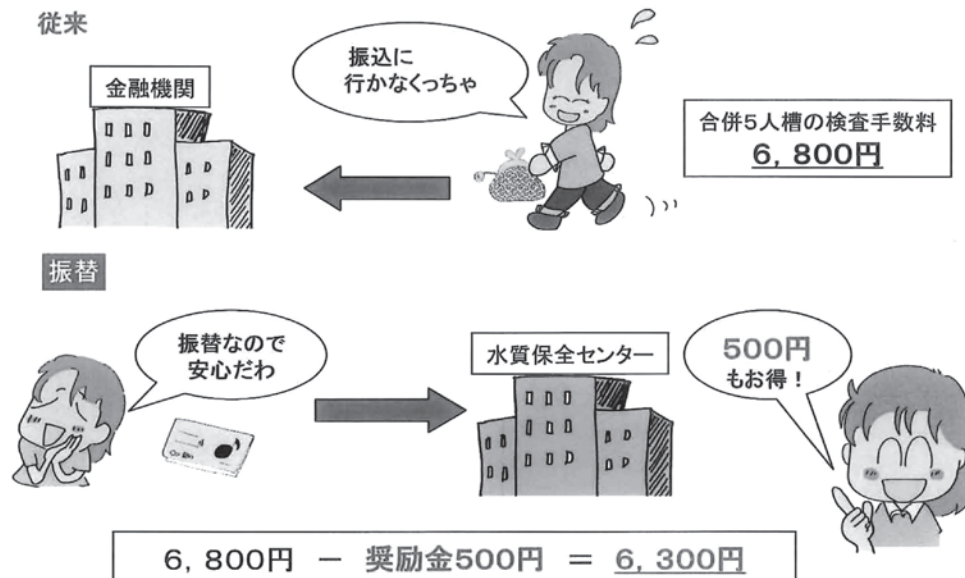
この日筏に乗船したのは、招待客・一般客・報道関係者合わせて、78人、まだ、水の冷たさを肌で感じるこの時季、激流「オトノリ」では、腰まで水しぶきを浴びた乗客の賑やかな歓声が奥瀬峡にこだましていました。

去年は、開航30周年を迎え、乗船者数は15万人を超えました。今後もより多くの方に筏下りの醍醐味、北山川の魅力を伝えるため、また「筏の村」としての誇り、伝統文化を継承していくためにも、筏師の皆さんには頑張ってくださいと思います。



法定検査手数料口座振替に対する 奨励金制度が始まります

※ 奨励金制度とは、浄化槽法定検査の申込みを当センターが指定する方法によりお申込みいただいた場合、奨励金（500円）をお支払いさせていただく和歌山県独自の制度です。



奨励金制度の詳細

当センター指定の口座振替手続きを完了し、検査予定月までに口座振替により検査手数料の納付を行っていただいた場合に適用されます。

奨励金制度の手続き方法

口座振替の手続きが完了していれば、特別な手続きは不要です。

お問合せについては...

和歌山県知事指定検査機関

社団法人 和歌山県水質保全センター

〒640-8032 和歌山市南大工町26番地（環境会館2F）

TEL:073-432-6433 FAX:073-432-6534

◆交通安全協会新宮支部会員の皆様方へ◆

優良運転者表彰の申請について

会員の皆様方には、当協会の各事業活動の推進につきまして、格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も、秋の全国交通安全運動（9月21日～9月30日）の期間中、交通安全協会の事業活動の一つとして、次のとおり優良運転者の表彰を行います。

つきましてはねその申請を6月1日から受け付けますので、事業所から推薦する場合は該当者を一括して、個人の方については各自交通安全協会新宮支部事務局まで申請をお願いします。

県 表 彰

■締切日 7月15日(水)

◎金章（20年以上無事故・無違反の方）

◎銀章（15年以上無事故・無違反の方）

【過去に支部表彰を受けられた方に限ります。】

※20年以上無事故・無違反の方は、金章からの申請も可能です。

支 部 表 彰

■締切日 8月10日(月)

◎5年以上無事故・無違反の方

◎10年以上無事故・無違反の方

※表彰歴のない方で、10年以上無事故・無違反の方は10年以上の表彰申請をして下さい。

※受賞資格は、協会会員である運転者の方（ペーパードライバーを除く）に限ります。

■詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

新宮市緑ヶ丘3-2-57 交通安全協会新宮支部（新宮警察署内）TEL.0735-22-4328

◆子の成長 願う心と チャイルドシート◆

国 年 通 信

『ねんきん定期便』が
送付されています

平成21年4月より、国民年金・厚生年金の現役加入者の皆さまに「ねんきん定期便」が毎年誕生月に社会保険庁から送付されています。

「ねんきん定期便」では、①これまでの年金加入期間と年金加入履歴 ②加入実績に応じた年金見込額 ③これまでの年金保険料の納付額 ④月ごとの年金保険料の納付状況などをお知らせします。

「ねんきん定期便」により年金記録をご確認いただき、年金記録に「もれ」や「誤り」があった場合には、同封の回答票にて、ご回答をお願いします。

皆さまの大切な年金記録を正しいものにするため、「ねんきん定期便」による年金記録のご確認に、皆さまのご協力をお願いいたします。

サギに
ご注意ください！

これまでに送られている「ねんきん特別便」の回答手続きに手数料等は、一切必要ありません。

また、回答していないからといって年金額が減額されたり、支給停止となるようなことは絶対にありません。

「手数料が必要です。」「年金が減ります。」「や「年金が支給停止となります。」などといった封書、電話や社会保険事務所職員をかたった訪問者等がありましたら、一人では対応せず、まずは役場年金係にご相談ください。

二セの「ねんきん特別便」の事例も報告されています。くれぐれもこのようなサギにあわないようご注意ください。

住民基本台帳の一部の写しの 閲覧状況に関する公表

住民基本台帳法第11条第3項及び第11条の2第12項に基づき、下記のとおり公表します。

期 間：平成20年4月1日～平成21年3月31日
閲覧件数：なし

北山村総合政策課住民基本台帳係

保育園入園式



新入園児：濱野光樹くん

写

真

館

中学校入学式



中学校新入生（左から）
井野真萌さん・尾崎敏郎さん・尾中 優さん・久保知世さん・田本智也さん



今年度の入学式は小中学校合同で行われました。



小学校新入生：山崎穂花さん

小学校入学式

村の人口

(平成21年6月末現在)

人 口 507人

男 240人

女 267人

世帯数 279戸

◇発行

北山村

〒647-1603

和歌山県東牟婁郡北山村大沼42

電 話 0735-49-2331

FAX 0735-49-2207

◇北山村ホームページ

<http://www.vill.kitayama.wakayama.jp/>